

【現場除雪事例：H14 北海道 6】

除雪工夫分類	D2:路面・法面への配慮 / D1:構造物への配慮 / C2:住民・通行者の安全
工事種別	舗装工事
工事名称	一般国道 274 号清水町日勝登坂舗装工事
施工場所	北海道上川郡清水町
工期	平成 14 年 3 月 7 日～平成 15 年 1 月 29 日
使用機材 / 機械	バックホウ排出ガス対策型クローラ型山積 0.45m <sup>3</sup> (平積 0.32m <sup>3</sup> )、タイヤショベル排出ガス対策型 1.2m <sup>3</sup> 、タイヤショベル排出ガス対策型 0.4m <sup>3</sup>
現場除雪の工夫・留意点等	バックホウに依る除雪は、作工物を傷つけないよう地上 20cm までとする。除雪機械に誘導員をつける。作工物周辺は、人力により作業する。除雪機械に近づかない。除雪終了後、一般車両を通行させる場合は、塩カルを散布すること。



機械人力併用

【現場除雪事例：H14 北海道 10】

除雪工夫分類	C2:住民・通行者の安全 / D2:路面・法面への配慮
工事種別	舗装工事
工事名称	一般国道5号 函館市 石川舗装工事
施工場所	北海道函館市石川町
工期	平成14年8月9日～平成15年3月26日
使用機材 / 機械	ダンプトラック 10t、ダンプトラックディーゼル式 4t 積、タイヤショベルディーゼル式 1.2m <sup>3</sup> 、タイヤショベルディーゼル式 0.4m <sup>3</sup>
現場除雪の工夫・留意点等	<p>供用区間の除雪は一般車両の通行量の増大する前の早朝 AM4:00～6:00 を目度に施工した。供用区間の横断歩道部は点字ブロックが設置されているので破損しない様に人力との併用作業した。又、点字ブロックの凹凸部の雪は、融雪剤の散布により本来の機能を確保する様に施工した。</p>



横断歩道部分人力除雪状況（点字ブロックがある）